

「好循環実現のための経済対策」進捗状況シート 別紙7(環境省)

対策の柱立て(大区分)	I. 競争力強化策		担当部局	総合環境政策局	
対策の柱立て(中区分)	2. エネルギーコスト対策				
対策の柱立て(小区分)			担当課	総務課環境研究技術室	
対策における施策の名称	中小事業者、離島の低炭素化の促進等				
事業名	いぶき(GOSAT)観測体制強化及びいぶき後継機開発体制整備(独立行政法人国立環境研究所運営費交付金分)		新規/既存	既存	
平成25年度補正予算額	2.45億円		一般会計/特別会計 (特会の場合には名称も記載)	一般会計	
事業の概要	温室効果ガス観測専用衛星(いぶき)の観測体制の強化及び後継機開発体制の整備に係る当該事業のうち、独立行政法人国立環境研究所において、後継機観測データ処理システムの開発等を行うものである。現在稼働している「いぶき」(GOSAT)現行機は、平成26年に設計寿命を迎えるため、平成29年度打ち上げを目標とした「いぶき」後継機を文部科学省と協力して開発を進める。				
実施方法	直接実施	委託・請負	補助金	負担金	○ 交付金
	貸付金	その他()			
基金 (新規造成/既存基金への 積み増し)					
アウトプット指標 (進捗指標)	平成26年9月末までに契約率82%(契約額2億円)を目標とする。				
関連する 行政事業レビュー 事業番号	330		関連する 基金シート番号		
実施スキーム	<pre> graph TD A[国(環境省)] --> B["(独)国立環境研究所"] B --> C[民間企業等] </pre>				
事業の進捗状況	<p>平成26年4月に国から(独)国立環境研究所へ全額交付済み。 平成26年4月から順次契約の締結を開始。</p> <p>●主要案件(概ね100万円以上)の進捗状況</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成26年度国立環境研究所GOSAT-2プロジェクト支援業務=1,830万円 平成26年4月1日付け契約 衛星観測データの図示化、統計解析、検証解析の研究支援協力員派遣業務=589万円 平成26年4月1日付け契約 平成26年度独立行政法人国立環境研究所 GOSAT-2プレハブ新築工事実施設計・工事監理業務=427万程度、平成26年7月契約見込み 平成26年度GOSAT-2 FTS-2シミュレーションソフトウェア機能追加業務=3,000万円程度、平成26年7月契約見込み 平成26年度GOSAT-2雲マスクプロダクト作成検討業務=1,000万円程度、平成26年8月契約見込み GOSAT-2 データ処理運用システムの基本設計業務=平成26年9月10日開札予定 <p>●契約職員の雇用契約締結日=平成26年4月1日 年間人件費=3,444万円(見込み)</p>				
主な受注企業・団体名、 補助金交付先企業・団体 名	宇宙技術開発(株) WDB(株)				
事業に関するURL (事業実施場所、補助先等)	(参考)GOSAT現行機プロジェクトのホームページ(国立環境研究所) http://www.gosat.nies.go.jp/				